

そうぞく工房3 データ共有設定

複数台のパソコンでデータを共有したい場合、以下の設定を行うことで共有が可能となります。設定を誤ると、正常に動作しなくなりますので十分注意してください。

1. データ構造

通常、フォルダ構成は以下の通りとなっています。

C:¥

```
+ Nissin-skr
  +- Souzoku-Koubou          . . . ソフトインストールフォルダ
    +- (システム)
      +- Data                . . . データフォルダ
        +- GROUP001          . . . グループフォルダ
          | +- DATA0001     . . . 図面フォルダ
          | | +- (図面データ)
          | | +- DATA0002
          | | +- DATA0003
          +- GROUP002
          +- GROUP003
```

インストールしたフォルダ内にある、「Data」フォルダに相当するフォルダをサーバに作成し、共有することで複数台のパソコンからデータを共有することができます。

2. データフォルダの準備

サーバまたはネットワーク上のハードディスク (NAS) 等に、データを格納するフォルダ (上記 Data フォルダに相当するフォルダ) を作成してください。そして、他のパソコンから参照できるよう、共有フォルダに設定してください。その際、読み取り・書き込み権限を与えてください。

[サーバまたはNAS]

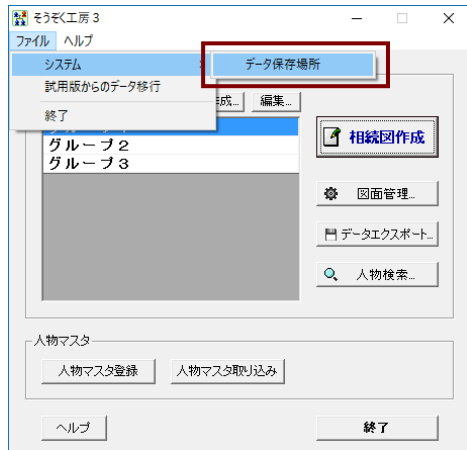
```
+ [データフォルダ] (共有)
  +- GROUP001                . . . グループフォルダ (各パソコンからコピー)
    | +- DATA0001           . . . 図面フォルダ
    | | +- (図面データ)
    | | +- DATA0002
    | | +- DATA0003
    +- GROUP002
    +- GROUP003
```

各パソコンのグループフォルダをコピーすることで、データを共有して使用できます。ただし、グループフォルダの名称は、パソコンごとに GROUP001 ~ 連番となっていますので、重複しないように最後の3桁の番号を割り振ってください。

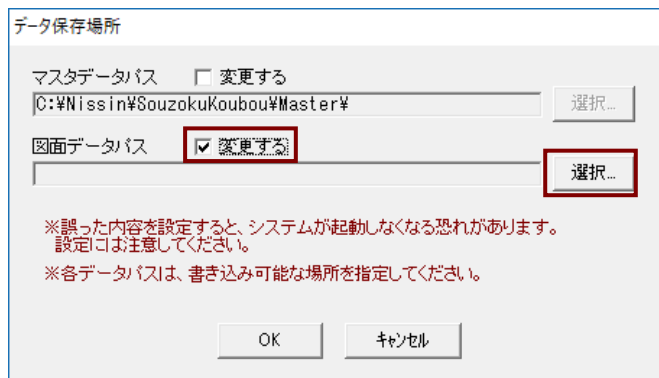
3. そうぞく工房3の設定

そうぞく工房3において、データの参照先を設定します。

- ①ソフトを起動し、左上のメニュー[ファイル]-[システム]-[データ保存場所]をクリックします。



- ②[データ保存場所]画面が表示されるので、[図面データパス]欄の[変更する]にチェックを付け、[選択]ボタンをクリックして、データが格納されるフォルダ（前ページ2で共有したフォルダ）を指定します。



- ③ソフトを終了し再度起動すると、設定したフォルダにあるデータを参照するようになります。

※データ保存場所を変更する前に、既に図面を作成されている場合、新しく設定したデータ保存場所へはコピーされません。必要な場合は、手動でコピーしてください。

※複数台のパソコンで使用する場合、ソフトはそれぞれのパソコンへインストールする必要があります。

※同じデータを同時に編集した場合、後から保存した内容が有効になります。（上書きされるため）

※環境設定での人物情報の様式は、パソコンごとに保存されています。このため、複数のパソコンでデータ入力している場合、同じデータでもパソコンによって様式が変わってくる場合があります。できるだけ、環境設定は統一していただくようお願いします。